

ENERGIZING LIFE TOGETHER



REC

苫小牧臨空 柏原発電所 日本

地上設置型

- 安全で長期的な収益を生む投資
- 降雪時にも耐久性と高い性能を発揮するモジュール設計と品質
- 環境への取り組みと環境に優しいイメージを促進

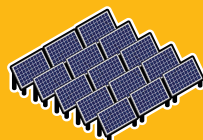
1.7 2,050,000 1,337

MW
システムサイズ

kWh
年間発電量

トンのCO₂を
削減 (1年当たり)

発電所への
導入例



降雪気候条件下においてもRECモジュールは高い性能を維持することができます。



郵船商事株式会社は、「私たちは今回のプロジェクトにRECパネルを選択しました。RECモジュールが品質の高さで良く知られていること、そしてRECが太陽光発電に関する大手欧州ブランドだからです。RECが中国に拠点を置かず中国で生産していない点は、弊社の投資に関する安心材料となりました。」と話しています。

北海道の苫小牧臨空柏原発電所は、十分な日射量に加えて降雪も観測される地域に位置しています。このような気候条件下においてもRECモジュールは高い性能を維持することができます。こうした気候への対応は、ノルウェー企業であるRECの強みといえます。

日本のEPC企業である株式会社北弘電社は、わずか6ヶ月で太陽光発電所の建設と設置を完了させました。RECが算定したエネルギーペイバックタイムによると、RECモジュールを備えたこのシステムは、寿命を全うして廃棄・処理されるまでに消費されるエネルギーを発電によってわずか1年で相殺できます。



郵船商事株式会社は、使われていなかった33,600m²の土地を有効利用しました。太陽光発電を選択し、6,528枚のREC Peak Energy太陽光モジュールが設置された1.7MWの苫小牧臨空柏原発電所は、安全で長期的な投資先になると共に、郵船商事の環境への取り組みを大きく後押ししています。

太陽光発電設備によって生み出されたすべての電力は、36円/kWhの固定買取価格で配電網に供給されます。このシステムによって毎年200万kWh以上の発電が計画されているため、郵船商事には年間約7,200万円の収入が見込まれています。郵船商事は石油製品、石油・工業化学製品、機械製品の大手サプライヤーであり、太陽光発電所を事業リストに加えることは、同社の環境に対する取り組みを示すものといえます。

プロジェクト概要

苦小牧臨空柏原発電所

地上設置型

所有者：
郵船商事株式会社
日本コンテナ・ターミナル株式会社

ロケーション：
北海道苫小牧市

設置タイプ：
地上設置型発電所

システムの規模:
1.7 MW

モジュールの種類:
REC 260 PE

設置モジュール数:
6,528

年間発電量：
2,050,000 kWh

完成年月日：
2015年2月28日

EPC:
株式会社北弘電社

RECはヨーロッパ最大の太陽光モジュールブランドです。2014年末までに累計1500万枚の高品質のモジュールを生産しました。シンガポールにてポリシリコンからウェハー、セル、モジュールを一貫生産しております。また、エネルギー需要にこたえるべく、パートナーシップを結んだ販売店、設置事業者やEPCを通してグローバルに採用されています。

1996年に創設されたRECはノルウェーに本社、シンガポールに事業本部があり、現在はBluestar Elkem社の傘下企業です。従業員は世界全体で約1800名おり、2014年の売り上げは6.8億USDです。



www.recgroup.com